


下品野地域力向上協議会

事業実績調書

グループ名 (防災グループ)

事業内容

(1) 事業の名称	防災マップの作成
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>いつ起きるかわからない災害に備えグループ協議と現地調査を行った。</p> <p>防災マップの見直しを行い、防災マップを制作した。</p> <p>地域の公共施設へ配布、掲示した。</p>
(3) 事業の成果	ここにテキストを入力
<p>情報の古くなった防災マップを見直して新たな防災マップを制作し、主要な施設に掲示することにより防災意識の向上に務めた。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>いつ災害が起きるか予測がつかないので、災害に備えるとともに地域住民全員が危機管理意識を持つことが重要。</p>	

令和 4年度 事業 実績 調 書

グループ名 (伝統文化グループ)

事業内容

(1) 事業の名称 中馬街道(信州飯田街道)と文化庁選定 歴史の道百選のアピール

(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



A 難所 坂瀬坂の入り口



B 大槇山・安戸坂の古戦場めぐり



C 子育てGとバスで出発

① 昨年末まではコロナ禍で街道の探索などができず街道周辺の歴史的
文化遺産を調査してきたので中馬街道一歴史の道と周辺の歴史遺産等
のパンフレットを作製しました。

11月中旬に完成し下品野連区自治会から地域へ全戸配布して頂き、
品野台地域交流センターぬくも里・瀬戸しなの道の駅 瀬戸市まちづくり
課・文化課・せとモノがたりの会などに配布しました。

② 今年度は中馬街道(信州飯田街道)と文化庁選定 歴史の道百選を
下記のように探索・案内しました。

○4月23日(土)「せと歴 春の信州飯田街道を歩く会」文化庁選定
「歴史の道百選 坂瀬坂から雨沢峠」主催 瀬戸市文化課・郷土の
歴史と文化を広める会 午前・午後 2回 参加者 50名以上

○5月21日(土)全宝寺・阿弥陀ヶ峯岩跡～大槇山～安戸坂～瀬戸追分
主催 せと・まるっと環境クラブ 中馬街道の内陶土採掘のため廃道
になった安戸坂古戦場周辺の理解が進んだ 参加者 30名余

○7月31日(日)「歴史の道百選 雨沢峠～白岩」子育てグループ
の指導者が下見をしたいとの申し出で案内 参加者 8名

○10月30日(日)「歴史の道百選 雨沢峠～白岩」主催 子育て
グループ 協力 伝統文化G 親子で参加 参加者 30名余

○11月5日(土)「歴史の道・中馬古道コミュニティ散歩」主催 沓掛
公民館 参加者 30名 協力案内 伝統文化G

○11月14日(月) 中馬街道上品野祥雲寺～2丁目全宝寺 中馬馬子唄
保存会を案内 伝統文化G 参加者 23名

○11月27日(日) 23日雨天のため予備日で伝統文化G主催の「秋の
中馬街道を歩く会」を開催 マイクロバスをチャーターして20名参加

○2月23日(木)品野城跡を探索し、倒壊した秋葉権現の補修 木祠内の
文政6年(1823)の木札他を祥雲寺へお届けしました

○3月19日(日) 中馬街道 上品野祥雲寺～2丁目全宝寺 上品野町・
品野町5丁目 歴史の道百選 主催 伝統文化G 参加者30名

③ 品野地区以西の中馬街道沿いの連区との協働事業として「中馬街道
を歩く会」の相談とタイル製道標の設置を申請した。

(3) 事業の成果



D 雨沢に設置した簡易階段

①コロナ禍で2年間 中馬街道一歴史の道の探索・案内ができずやっと実
施できました。子育てGとは3年越しの共同事業で子どもたちは歴史よりも
豊かな自然との触れ合いの中、郷土への愛を育くむことができたのでは！

②R363雨沢から歴史の道へ入るのに竹製の簡易階段を作製し、後日
木製の階段に改良して街道の整備ができました。倒木の処理もしました。
初めてのことが多く、経験の中から維持管理の方法が身に付いてきた。

③11月末からはパンフレット「中馬街道の歴史的な文化財をたずねて」を
配布できました。研究・調査で中身の濃いパンフができたと思います。

④中馬街道周辺の調査・探索で歴史的な遺産をいくつか発見できました。
嘉永3年(1850)上品野村の『住宅地図』・『正一位稲荷大明神様由来』
品野城跡秋葉社の文政6年明治25年・明治27年木札などです。

⑤中馬街道沿いの周辺地区との交流から協働へ更に中馬街道沿いの品
野以西の地区の連区との交流も積み重ねる中で5年度は協働事業を
期待できそうです。

令和 4年度 事業 実績 調査 書

グループ名 (伝統文化グループ)

事業内容

(1) 事業の名称 | 下品野遺跡現地説明見学会と 遺跡発掘調査中間報告会及び品野盆地の遺跡講演会開催
 (2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



E 下小6年生遺跡の見学



F 岡本講師が発掘品を説明

① 今年度下品野遺跡の発掘調査について
 下品野遺跡は品野町6丁目交差点付近にある遺跡で、交差点改良工事業にともなう遺跡の調査です。発掘したのは公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センターです。
 ② 昨年に続き今年度も文化財センター調査研究専門員陰山誠一氏とお話する中で、遺跡発掘の「小学生対象の現地説明見学会」を今年度もしても良いとのことで、校長先生及び6年生担任の先生と相談し6月23日に実施することになりました。
 下品野小学校6年生と先生約40名の説明見学会が遺跡の中で行われました。発掘工事が進む中で陰山氏と話がまとまり、7月24日下品野地域交流センターふれあいで「瀬戸市下品野遺跡 発掘調査中間報告会」を開催いたしました。参加者は25名でグリーンシティケーブルテレビの取材があり26日の番組そらまめ通信で報道されました。
 ③ 発見された遺構と出土遺物は飛鳥～奈良時代(約1400～1300年前) 平安～鎌倉時代(約1200～700年前) 戦国時代(約500～400年前) 江戸末期～昭和時代(約200～50年前)で特に戦国時代の大溝に大きな巻貝の殻が出土、陰山氏の説明に小学生は次々質問。掘立柱建物やほうろく鍋などの出土遺物が見つかりました。こうした成果を「しなの新聞」に投稿し、地域の人々にも知って頂けたと思います。
 ④12月3日 第1回品野塾「品野盆地の遺跡について」のタイトルで講演会講師 瀬戸市埋蔵文化財センター所長岡本直久氏 会場は下品野地域交流センター大ホール 参加者20余名

(3) 事業の成果



G 下小体育館にて祇園祭のお話




H 飛鳥時代の古瓦

①下品野遺跡の発掘によって郷土品野地区の歴史認識が更に一歩深まりました。
 ②文化財センターの陰山氏の協力により遺跡発掘現場の見学説明会を準備頂き、下品野小学校の6年生と先生に参加頂いたことは、世代間交流でもあり、後継世代への歴史と文化の継承にもなっていると考えます。育てる会・子供会・品野祇園祭と子供神輿等との協働事業を積み重ねる中で小・中学生世代との活動機会も多くなってきています。
 ③「瀬戸市下品野遺跡 発掘調査中間報告会」の開催とグリーンシティケーブルテレビの番組そらまめ通信での報道・しなの新聞の投稿記事の掲載は地域の皆さんへの紹介として有効であったと思います。
 ④「品野盆地の遺跡について」のタイトルで品野西遺跡・蟹川遺跡落合橋南遺跡等の講演と発掘品の展示説明等大変勉強になりました。品野西遺跡で発掘された飛鳥時代の瓦の実物と説明は驚きでした。

事業実績調書

グループ名 (伝統文化グループ)

事業内容

(1) 事業の名称	ニコニコ挨拶運動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>前年度に募集した標語ののぼり旗を作成し、伝統グループメンバーで国道沿いや神明社など、下品野地域随所に設置した。</p> <p>伝統文化グループで瀬戸信金前、派出所、二丁目国道などの通学路でのぼり旗を掲げ、随時交通安全を見守りながら、下中学校に通学する生徒にあいさつ運動を行っている。</p>
(3) 事業の成果	
<p>生徒から応募したのぼり旗に学年や名前などを明記し、地域のいたるところ掲げることによって、挨拶の大切さを伝えることができ、他地域の住民からも下品野の生徒は日常的にあいさつがしっかりできているとの好評を得ている。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>高齢化もすすみ、活動のできる後継者の育成が今後の課題となっている。挨拶は地域に広がっている感はあるが、すぐに成果を確認することが難しいため、引き続き地域の方々に協力を得ながら挨拶運動を続けていきたい。</p>	

事業実績調査書

グループ名 (交通安全グループ)



事業内容

(1) 事業の名称	自転車の乗り方教室
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>日時：令和5年2月14日(火) 13:40～14:25 場所：下品野小学校体育館 講師：愛知県警交通機動隊自転車対策小隊B-Force 対象：小学4年生65名</p> <p>講義内容：ヘルメットの着用方法、ヘルメットを着用しなかった場合の危険性、道路標識の、交差点での安全確認の実演と代表児童の実習、危険な乗り方の事例紹介と反則金の説明、夜間の反射材の着用と効果の説明</p> <div data-bbox="169 725 560 976"> </div> <div data-bbox="576 725 967 976"> </div> <div data-bbox="983 725 1374 976"> </div>	
(3) 事業の成果	
<p>これから自転車によく乗る年齢となる小学4年生に対して、ヘルメット着用の重要性、交通ルールの遵守、危険な乗り方事例等を楽しくわかりやすく教えることができた。 児童や先生ともに好評で来年度も自転車の乗り方教室を実施してほしいとの感想をいただいた。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>令和5年度に初開催することを想定していたが、小学校のスケジュールの都合が合ったため急遽4年度に開催することとなった。そのため予算を準備していなかったため、子供用の自転車やヘルメット、保護シートなどを借用する手配などが発生した。 来年度は予算を確保して段取りよく開催に努めたい。</p>	

事業実績調査書

グループ名 (楽しいシニアグループ)

事業内容

(1) 事業の名称	ボーリング大会
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>日時：令和4年6月16日(火) 13:30～15:00 場所：東明ボール 参加：33名 (内、ご夫婦での参加は4組)</p> <p>昨年、コロナ感染予防対策で中止となったボーリング大会を下品野地域の高齢者を対象に開催した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
(3) 事業の成果	
<p>コロナ禍の中で外出を控えたり、普段あまり外出することがない高齢者から、2年前のボーリング大会を期待する声があがり、手軽な運動として開催したが、多くの方が集まり、参加者同士で会話もはずみ、会場は笑顔が絶えず、心身ともに健康増進につながった。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>会場までの移動手段がない方も多く、参加したくても参加できない方がいるかも知れないので、今後は会場までの送迎も配慮して開催したい。また、わずかながらの景品でも参加者が楽しみにしているので景品も考えていきたい。</p>	

事業実績調書

グループ名 (楽しいシニアグループ)





事業内容

(1) 事業の名称	いきいきしなの交流会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<p>日時：令和4年8月6日(土) 13:00～15:00</p> <p>場所：下品野地域交流センターふれあい/大ホール</p> <p>参加：65名</p> <p>日頃、それぞれのサークルで活動するものの、グループ同士で交流する機会が少ないので、地域交流センターを利用して活動するサークル団体に声掛けして、発表会を行った。（7団体）</p> 	
(3) 事業の成果	
<p>サークル活動団体の方々が、発表会に向けて懸命に練習され、健康増進をはじめ、グループ同士の連携も深まり、美容と健康にも力を注ぎ、発表される方が若々しく感じられた。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>下品野地域だけでなく、サークル活動をされる近隣の地域にも声掛けをして更に活動を広げていきたい。</p>	

事業実績調書

グループ名 (楽しいシニアグループ)




事業内容

(1) 事業の名称	健康講話
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>日時：令和4年10月26日(水) 13:30～15:00 場所：下品野地域交流センターふれあい/大ホール 参加：38名</p> <p>理学療法士の颯田先生による認知症予防と運動機能の維持向上に役立つ体操や栄養改善についてご指導をいただいた。颯田先生曰く「大切なことは誰かと集まって交流することが健康長寿につながる」とのこと。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">     </div>	
(3) 事業の成果	
<p>家の中でもらずに、みんなで集まっておしゃべりや散歩をしたり、お茶を飲みに行ったりする方が機会が増えた。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>男性の参加者が少ないので、今後は男性参加者を増やしたい。</p>	

事業実績調書

グループ名 (公共交通グループ)



事業内容

(1) 事業の名称	公共交通の利用改善及び利用促進
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>1. 令和4年10月13日(木)に下品野小学校2年生(60名)、令和4年11月9日(水)には、品野西保育園年少・年中・年長クラス(計70名)を対象とした「バスの乗り方教室」を開催した。バスの乗り方、運賃の払い方などを体験し、楽しみながら元気に学ぶことができた。また、バスの乗車方法の体験以外にも本年は、瀬戸警察署の協力も得て安全な乗降方法の説明を行った。</p> <p>2. 市内基幹バス(しなの線)とコミュニティバスの利用状況について瀬戸市役所都市計画課より報告を受け検討・評価した。</p>
(3) 事業の成果	
	<p>1. 市内基幹バス(しなの線)の利用促進事業の一環として、子供たちのバスに対する関心や愛着形成の促進が図れた。また、安全にバスを利用できるような一助となった。</p> <p>2. バス停の新設、乗り継ぎ環境の改善を目的とした運行時間の見直し後の、利用状況を調査することにより、利用者にとって使い易い公共交通機関となっているか評価し、今後の改善提案につなげる材料を洗い出した。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	<p>1月28日の交流センターふれあいフェスにおいて、10時から12時まで、コミュニティバス見学会を行い、保育園児から高齢者まで30人程度の見学者を得た。使い易いコミュニティバスを目指し、新規の利用者が増えるような改善・活動が必要と考えている。</p>

事業実績調書

グループ名 (子育てグループ)



事業内容

(1) 事業の名称	中馬街道古道散策
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>R4年10月30日 中馬街道古道散策 参加人数28名</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
(3) 事業の成果	
<p>初めての事業としては28名の参加者数は満足の行く結果であると思う。 自然豊かな環境があることを老若男女問わず幅広い年齢層の方に味わってもらえました。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>より多くの方に中馬街道を始めとする品野の歴史や文化、自然を知ってもらうためには取っ掛かりとなる企画が必要であること。また案内する主催者側もより多くの知識が必要である。</p>	

事業実績調書

グループ名 (子育てグループ)









事業内容

(1) 事業の名称	子どもの自然体験活動(ジュニアリーダー研修)
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>R4年4月17日(土) おやじの畑 参加人数2名 R4年5月29日(日) おやじの畑 参加人数2名 R4年6月19日(日) おやじの畑 参加人数4名 R5年3月11日(土) おやじの畑 参加人数3名</p>
(3) 事業の成果	
<p>じゃがいもを始め大根、玉ねぎなど地中で育つ作物を土作りから始め収穫まで体験したことで、生育が目に見えない食物の収穫時期を判断するためには注意深く成長を観察し苗植えからの日数を管理するなど農業にも客観的な部分も必要であることを理解した。また一部ではあるが販売し収益を上げたことでよりリアルな就業体験ができた。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	<p>農作物は継続して参加することが必要となるため、一人の子どもが連続して参加することが難しいなかすべての工程を体験することが難しいこともあり収穫までの情報を共有することが難しい。来期は畑での作業も継続しつつ自宅など身近に観察できるような作物も栽培してみてもと思う。</p>

事業実績調書

グループ名 (事務局グループ)

事業内容

(1) 事業の名称	ふれあいフェス
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>令和5年1月28日(土)・29日(日)の二日間、下品野地域交流センターにて「ふれあいフェス」と称して、地域力向上協議会全体で以下の行事を開催し、両日で約300人の来場者で交流を深めることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地域力向上協議会及び地域で開催される一年の活動をパネルにして展示。 ②ふれあいセンターを利用される講座のお試し講座を開催。(3講座) ③ふれあいセンターを利用される各種サークル活動の発表会 (7サークル) ④ふれあいセンターを利用されるふれあい朝市とマルシェとの共同開催 ⑤コミュニティーバスの展示試乗会 ⑥学生(2名)による対面でのスマホ教室開催 ⑦防災PR ⑧事業委員会及び陶芸クラブによる作品展示 (4グループ) ⑨保健推進委員による健康チェック ⑩下子連の冬祭りとの共同開催 <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"><p>スマホ講座</p></div> <div style="text-align: center;"><p>折り紙「優しい連鶴教室」</p></div> <div style="text-align: center;"><p>子ども会冬まつり</p></div> <div style="text-align: center;"><p>コミュニティーバス見学会</p></div> <div style="text-align: center;"><p>楽しい太極拳</p></div> <div style="text-align: center;"><p>おこしもの作り体験会</p></div> <div style="text-align: center;"><p>保健推進委員による健康チェック</p></div> <div style="text-align: center;"><p>カリマ</p></div> </div>	
(3) 事業の成果	
<p>地域力向上協議会の様々な活動をはじめ、地域交流センターを利用される各種団体の活動を多くの住民に周知することができ、相互の関係性をより深めることができた。スマホ講座ではスマホがあっても活用ができずに困る高齢者が多い課題も知ることができた。その他、各種サークルや作品展示では当日を目標にして練習に励み、その成果を得られた。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>様々な情報を得るために便利なスマホだが、操作がわからない方々が多く今後の課題となった。また、2年間コロナ感染防止対策もあり、今回のように地域全体で交流を深める場をつくることができなかったので次年度から毎年開催できるように計画し、より多くの地域住民に知っていただけるように事業を継続していく。</p>	

新郷地域力推進協議会

事業実績調査書

グループ名 (事務局①)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	各グループの支援、調整
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 <p>役員会会議状況</p>	<p>4月18日役員会 (14人出席) 令和3年度の結果及び4年度の計画等について。 5月16日役員会 (15人出席) 総会、挨拶運動、秋祭り等について、防犯の瀬戸口啓発運動等協議。 5月19日総会実施 (52人賛成) 令和4年度総会開催。皆さんの賛成を持って案件は議決。 7月19日役員会 (12人出席) 第1回全体会議、広報新郷、秋祭り10月15日開催について協議。 7月21日第1回全体会議 (40人出席) 各グループに分れ今年度の計画状況の協議及び発表。 9月20日役員会 (13人出席) 挨拶運動9月と秋祭りは中止。新郷ウォークを12月3日予定の協議。 11月4日役員会 (12人出席) 第2回全体会議、新郷ウォーク、防災訓練等の実施等について協議。</p>
 <p>5月総会状況</p>	<p>11月24日第2回全体会議 (33人出席) 各グループに分れ協議発表。新郷ウォークの協力。 12月19日役員会 (12出席) 新郷ワーク、新郷フェス中止、防災訓練、桜まつりなどの協議。 1月16日役員会 (13人出席)、挨拶運動、桜祭り、バランスボール、来年度計画等協議。 2月20日役員会 (13人出席) 全体会議、桜まつり、地域活動のヒアリング等、補助金変更申請等。 2月24日第3回全体会議 (42人出席) 今年度の活動状況協議、発表、桜祭り協力をお願い等。 3月20日役員会 (15人出席) 桜祭りの各責任者及び人員等詳細について協議等。</p>
(3) 事業の成果	
 <p>第1回全体会議状況</p>  <p>第</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶運動は新型コロナの影響と天候に恵まれず1回であった。 ・各グループの活動も新型コロナウイルスの影響により活動には制限があった。 ・秋祭り・フェスも中止となり、変更で第1回の新郷ワークを計画したところ多くの皆さんが参加されて盛況に出来たのは大きな成果であった。特に新型コロナの影響もあり高齢者方が家の中で運動不足の人が家族に進まれて参加された皆さんには大変感謝です。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 <p>第3回全体会議状況</p>	<p>・今年度も新型コロナウイルスの影響により各計画が出来なかったグループと、工夫して活動が実施出来たグループあった。室内での企画は感染を考慮すると困難なところがある。屋外での活動は新型コロナ感染対策を行い、実施出来たことは今後の参考にする。</p>

事業実績調書

グループ名 (事務局②) 新郷ウォーク・ラリー

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>第1回新郷ウォーク・ラリー</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
 <p>感染防止対策を行い 受付状況</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・9月役員会により、秋祭り・フェス中止により代替え案、新郷ウォークの実施。 ・開催日は12月3日 (雨天順延) とする。 ・コースは瀬戸市健康都市推進市民団体発行、新郷編地区編、青コースを検討。 ・10月：赤、青コースを試験歩行する。赤コース約1時間、青コース約30分。 ・役員会で協議今回は青コースで決定。 ・9月30日打合せ会を実施、自治会の協力をお願いする。 ・パンフレット作製。各町内に回覧をお願いして参加者を募る。 ・11月20日を締め切りとし、参加者約130人程となる。 <p>←配置前の打合せ状況</p>
<p>(3) 事業の成果</p>	
 <p>ウォーキング前のストレッチ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・当初予想では多くの参加者は望めないのではと予想していたところ、反響があり、多くの参加者が応募して頂けた。 ・自治会役員、各町内の皆様と地域力の各グループの協力得て、受付作業、コースの公園でのスタンプ押し、歩行者の安全、特に横断部には保安員の配備を行い、歩行者の皆さんが安心して歩くことが出来た。 ・公募した結果、多くの方が参加され高齢者の皆さんから、子供さんまで131人であった。当日は天候にも恵まれて盛況のうち何事もなく終了出来た。高齢の方で途中で歩行が困難となり、お迎えの要請がありお迎え班が対応した。 <p>←公園でのスタンプ押印状況</p>
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	
 <p>皆さん楽しそうにウォーキング</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者の皆さんは子供さんから高齢者の方もあり、コースの設定を検討する必要がある。

事業実績調書

グループ名 (地域交流①SHINGOU・FES)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

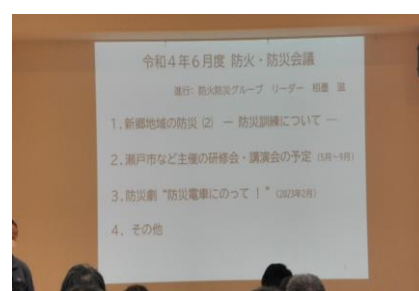
(1) 事業の名称	SHINGOU・FES
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 <p>地域交流グループ会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6月10日 (金) 地域交流グループ会議開催 ・ 年間計画等打合せ、夏フェス&秋まつり、SHINGOUFES 2023等について、さとの家を使用しているイベントの説明及び打合せ等、新型コロナウイルス対応等の説明。新型コロナウイルスによる「緊急事態宣言」、「まん延防止等重点措置」等により行政から自粛要請等のおりは中止となる。等の説明。 ・ 7月、8月頃より新型コロナウイルス感染症の影響により、秋祭り&夏フェス開催は困難となり中止となる。 ・ 2月開催予定のSHINGOUFESについて、開催は新型コロナウイルス感染症による影響で開催は困難となり中止とする。 ・ 各計画が中止となり委員会も中止とした。
(3) 事業の成果	
<hr/>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度も計画を立て具体的行動する度に社会環境が変化して、委員会等の開催もできない状況が続いた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<hr/>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年に入り社会状況も変わって来たので色々情報を入手して、令和5年度の計画の参考にする。

事業実績調査書

グループ名 (防火・防災グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	新郷連区の防火・防災会議
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
防火・防災準備会議 防火・防災グループ会議 その他の会合	<p>①防災グループ委員を中心に不規則の防災準備会議 (3, 7, 9, 12, 1月) を実施した。</p> <p>②各町内から選出された防災リーダー、防火・防災委員を中心とした防火・防災会議 を4, 6, 8, 10, 12, 2月の6回開催した。</p> <p>③防災訓練のスタッフとしての、初期消火+応急手当講習 (9月)、救急救命 (胸骨圧迫+AED操作) 講習 (10月) を実施。また事前準備のための会合 (説明・指導打合せとフリップ作成) を計3回実施した。</p>
(3) 事業の成果	
	<p>①準備会議では防災グループの4年度方針や問題点等を議論し、防災会議の基本や準備となる活動を行った。</p> <p>②防災会議では、町内会からのメンバーを今年度以降の防災メッセンジャーと捉え、新郷地域現状の基礎知識や普段の生活時や災害時ではどう行動したらよいかを学んでゆく場とし、毎回の会議で学習を積み重ねた。</p> <p>③講習や会合ではスタッフとしての自覚や責任感を感じてもらい、訓練本番ではそれぞれの任務をきちんと果たす結果につながった。</p>
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	1年間の防災グループ活動を終えた後それぞれのメンバーに対し勧誘を行ったが、防災グループに残ってもらえる方は無く、グループ委員の減少や高齢化もあり、今後の活動への危機が感じられる。



防災会議情景



防災訓練事前準備会合情景

事業実績調査書

グループ名 (防火・防災グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	新郷連区内の瀬戸市総合訓練及び新郷連区防災訓練の実施		
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)			
瀬戸市総合防災訓練 新郷連区防災訓練	<p>①令和4年11月20日(日)午前8時から開始された。</p> <p>各家庭内でのおうち訓練 (シェイクアウト・安否確認・安全確認)、組集合場所での各世帯の安否確認、情報伝達訓練を実施。</p> <p>②さとの家 (仮想避難所) での避難受付や要介助者避難訓練等を経て、災害時想定の必要技術の習得体験 (煙道体験+初期消火、応急手当+担架搬送、救急救命、「瀬戸・新郷の防災2022」鑑賞) を実施した。今年度はコロナで中止していた炊き出し訓練 (α米わかめご飯作成) も実施した。</p>		
(3) 事業の成果			
	<p>①安否確認訓練は2度の説明会を行ったこともあり、新郷全体の参加率が51%となり、昨年を大きく上回る成果が得られた。</p> <p>②連区防災訓練では新郷地域の住民を主体とする設定を意識して計画し、参加者もこれを受け止めて受講してもらったと思われる。特に「瀬戸・新郷の防災2022」鑑賞は好評で、その継続を望む声が多く寄せられた。</p>		
(4) 事業の実施における問題点や課題			
	<p>①町内や住宅地の個々の事情から、総ぐるみ防災訓練とはならず、相変わらず参加率の低い組も見受けられ、意識の浸透にはまだまだ時間が掛ると思われる</p> <p>②今年度はコロナ感染状況がやや改善すると思われたため、参加者人数と訓練内容の拡大を図って行ったが、町内活動がまだ十分行われていないこともあり、予定していた参加者を確保することは出来なかった。今後事前の広報をどのように計画するかを検討してゆきたい。</p>		
 <p>煙道体験訓練</p>	 <p>初期消火訓練</p>	 <p>応急手当訓練</p>	 <p>担架搬送訓練</p>
 <p>救急救命 (胸骨圧迫) 訓練</p>	 <p>救急救命 (胸骨圧迫) 訓練</p>	 <p>救急救命 (AED操作) 訓練</p>	 <p>「瀬戸・新郷の防災」鑑賞</p>
 <p>非常食炊き出し訓練</p>	 <p>非常食炊き出し訓練</p>	 <p>防災訓練講評</p>	 <p>解散、非常食受け取り</p>

事業実績調書

グループ名 (防火・防災グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	「防災劇・防災のお話」の上演
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
防災劇 防災のお話し	令和3年度にコロナ感染状況の悪化で中止となった、瀬戸まちの活動センターの「地域へのアウトリーチ事業」とのタイアップした新郷地域の防災・減災の啓蒙活動を再企画し実施した。 ①劇団びっくり箱による防災劇「防災電車にのって！」の内容を変更し「避難所先で困ったこと」を上演 ②防災ネット・せとの防災の話と実演「身近な食品が簡単に！食べやすい防災食に！」のトークを令和5年2月26日(日)新郷交流センター10:00~11:30 定員約30名で募集し、開催した。
(3) 事業の成果	
	①応募者数30名に対し32名の応募があり、当日は29名の参加となった。 防災劇では人形(擬人化された動物)を使つての「避難所での困りごと」を彼らの立場から見た視点で話が進み、質問やクイズなど観客への投げかけを交えて楽しく演じられていた。 防災のお話しでは、非常時の持ち出し品の選択のお話しや、非常食をできるだけ飽きさせずおいしく食べられる工夫やローリングストック、その他の非常時の知恵を参加者に伝授した。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	新郷地域では初めての防災啓蒙企画であり、楽しく学ぶことができたと思う。 当地域の人口は約6000人であり、参加者数から考えると非常に小さな規模の企画であったが、これからも他の団体からの協力を得て、いろいろな企画で・減災の考え方を広める努力をしたいと思う。



会場全景



司会者挨拶



防災劇(劇団びっくり箱)



防災劇(劇団びっくり箱)



防災劇(劇団びっくり箱)



防災劇(劇団びっくり箱)



防災のお話(防災ネット・せと)



防災のお話(観客全景)



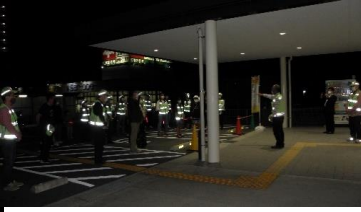



出演者挨拶

事業実績調書

グループ名 (防犯グループ①)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	安全・安心で明るい街づくり
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 <p>防犯委員会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月11日 防犯委員委嘱状伝達(22人) ・ 6月6日防犯委員会開催(25人出席) ・ 防犯委員会は8、10、12、2月中止 ・ 3月6日防犯委員会(21人) ・ 6月11日防犯パトロール(23人参加) ・ 6月25日 青パト講習会(30人出席) ・ 10月15日防犯パトロール(28人参加) ・ 自治会の毎月の町内長会議で協力をお願いをする。
(3) 事業の成果	
 <p>安全パトロールセンター集合状況</p>  <p>安全パトロールセンター集合状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青色パトロールは乗員を少なくし感染防止対策を行い毎週火曜日に実施出来た。 ・ 地域の安全・安心活動も年間を通じ実施出来た。 ・ 自主安全パトロールの実施には防犯灯の不具合など不良品はないか注意して巡回出来た。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 <p>青色パトロール巡回</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナの影響で委員会、安全パトロール等が中止が発生した。新型コロナの感染防止対策を行い出来る活動は実施した。

事業実績調書

グループ名 (防犯グループ②)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを教えてください。)

(1) 事業の名称	通学路の安全・安心及び防犯意識の高揚&啓発活動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 <p>押印活動</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月11日 防犯委員委嘱状伝達(22人) ・ 6月6日防犯委員会開催 ・ 8, 10, 12, 2月中止 ・ 3月6日防犯委員会 (21人) ・ 6月11日防犯パトロール (23人参加) ・ 10月15日防犯パトロール (28人参加) <p>←集会所幟旗設置</p>
(3) 事業の成果	
 <p>押印活動</p>  <p>集会所幟旗設置</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の押印活動は継続して行い通学路の安全に協力が出来た。 ・ 安全パトロール時に幟旗の状況をチェックして必要に応じ交換を実施した。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各町内の防犯委員の皆さんの協力を得る ・ 各集会所の委員の皆さんと協議して協力願います。

事業実績調書

グループ名 (防犯グループ③)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを教えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>防犯広報活動</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
 <p>愛環瀬戸口駅南口</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月11日 防犯委員委嘱状伝達(22人) ・ 6月6日防犯委員会開催(25人出席) ・ 6月10月中止 ・ コロナ禍で活動できない月が発生。 ・ 1月2月の冬季は寒冷を考慮して、幟旗の設置のみで立哨は控える。
<p>(3) 事業の成果</p>	
 <p>瀬戸口駅北口幟旗設置</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月6日瀬戸口啓発活動(6人参加) ・ 11月2日瀬戸口啓発活動(8人)参加 ・ 12月7日瀬戸口啓発活動(7人)参加 ・ 3月8日瀬戸口啓発活動(7人)参加 ・ 幟旗設置広報活動は2週間ほどで撤収して2週間後に設置による、マンネリを防いでいる。
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍では人の集まりが困難であり行動が限定される。 ・ 従来はポケットティッシュを手渡し、防犯の意識の高揚をお願いしていたところコロナで自粛。 ・ 台風時期はポールが折れる時があり撤収が余儀なくされる。

事業実績調書

グループ名 (環境衛生グループ①)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>交流センター周辺の環境美化、白山公園周辺美化活動</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
 <p>環境衛生委員会</p>  <p>センター入り口花壇 (春)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月17日 衛生委員委嘱式 (15人) ・ 5月6日 環境衛生委員会 (17人出席) 年間計画をお願い、花、ゴミの集積場所図等について協議する。 ・ 5月15日 冬、春花、除根、グループ1/2の11人出席で除根作業する。 ・ 5月28日 夏、秋花、苗、種子をグループ1/2で植付け、種播き作業13人出席。 ・ 8月20日 環境衛生委員会 (中止) ・ 9月11日 パンジー、ピオラ種播き5人参加各自の家で管理のお願い。 ・ 10月22日環境衛生委員会 (15人出席) 春、夏花除根及び秋、冬花の植え付けの説明。 ・ 11月6日 夏、秋花、除根11人出席、除根作業及び各所の草取りをお願いする。 ・ 11月20日 冬、春花、植付10人出席、秋、冬、芝桜の植え付け作業をする。 ・ 11月27日ドミー側花壇の冬、春花、植付7人出席、植付け作業、芝桜の植付作業。 ・ 2月25日 環境衛生委員会 (15人出席) 年間の作業の様子及び花の成長の報告と労い。
<p>(3) 事業の成果</p>	
 <p>駐車場ドミー側土手花壇 (春)</p>  <p>春、夏花植え付け作業状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境衛生委員会ではセンター周辺、白山公園の花壇管理と衛生委員の作業でゴミの集積場所の衛生管理、特にゴミネットの破損の交換について各町内の協力でゴミの飛散を防止する。 ・ 年間を通じ花の生長を見守り、灌水作業にはご苦労であった、初夏に暑いが続く根付かず枯れる花も出て、補充を行った。今年は朝顔の花の調子が悪く咲きが少なく緑のカーテンであった、他の花は元気に綺麗な花を提供してくれた。 ・ 今年は12月ごろ気温が低く成長は出来なかった、2月ごろより順調に成長して3月ごろには綺麗な花を提供出来た。 ・ 交流センター入口周辺、ドミー側土手、白山公園の花も管理の成果があり、夏、秋はよく咲き、冬季は耐え、春には元気な綺麗な花が咲き通行する皆さん、利用される皆さんに花の美しさを提供出来、綺麗ですねと喜ばれ成果は大きい。 ・ 環境衛生グループの活動を通じコミュニケーションができ、地域住民の輪を広げることが出来た。
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	
 <p>夏の花向日葵</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度は花の管理だけではなく、衛生委員会のおりに環境衛生グループの取り組みとして、ゴミの集積場所の把握、ゴミネットの破損の交換方法等を衛生委員からも説明してもらった。(カラスによるゴミを荒らされないように早めの交換について 等) <p>←パンジー、ピオラ、ノースポールの播種の様子</p>

事業実績調書

グループ名 (環境衛生グループ②)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>スワッグ (壁飾り教室) 教室</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
<div data-bbox="92 593 440 795" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="119 806 287 840">応募受付の様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月8日 自治会町内会長会議募集回覧依頼 ・ 10月29日 教室受付 5人出席 ・ 11月29日 スワッグ教室開催 29人参加
<p>(3) 事業の成果</p>	
<div data-bbox="92 1086 440 1355" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="119 1355 383 1388">講師の先生の講義の様子</p> <div data-bbox="440 1366 782 1579" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="255 1534 430 1568">完成品の様子→</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民の参加が多く、スワッグ教室を通して、地域の人達のコミュニケーションを深めることが出来た。 ・ 講師の先生も昨年と材料を変えて、皆さんそれぞれ楽しそうに受講していた。 ・ 申込の人も多くキャンセル待ちも出た。
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	
<div data-bbox="92 1646 440 1892" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="119 1904 239 1937">受講の様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年に引き続きコロナ禍であったけど感染防止対策を行い開催することが出来た。

事業実績調書

グループ名 (高齢者福祉グループ①)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	高齢者健康活動 ① (グランドゴルフ大会)
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 <p>開催挨拶</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・10月回覧で第5回グランドゴルフ「さとちゃん杯」を各町内に回覧、参加の呼びかけ。 ・11月11日(金)第5回グランドゴルフ大会開催。 参加者は58名参加県立西高校南側グランド
(3) 事業の成果	
 <p>皆さん真剣にプレー</p>  <p>優勝他賞品</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・天候に恵まれ、各町内の皆さんコロナ対策を行い日頃の練習成果を発揮、それぞれアドバースを得ながら真剣にプレーしていた。 ・優勝賞品他豪華な賞品が多く並び皆さんのやる気を誘っていた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 <p>表彰式の様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表彰式では優勝者だけでなく皆さん楽しそうに賞品を受けていた、次回の楽しみも沸いて来る。

事業実績調書

グループ名 (高齢者福祉グループ②)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>高齢者健康活動 ② (バランスボール教室)</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
 <p>受講者にバランスボールの紹介</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・12月10日市民活動団体との交流会議でバランスボールの良さを体験。 ・12月上旬役員でバランスボールの教室を高齢者の皆さんに取得して頂いたらどうか協議して高齢者グループ長に打診。 ・12月上旬「バランスボールで健康プロジェクト瀬戸」に講習の問い合わせ、了解を頂く ・1月6日グループ長会議のおり、バランスボールの皆さんにバランスボールの紹介をして頂き希望者を募る。
<p>(3) 事業の成果</p>	
 <p>受講の様子</p>  <p>←バランスボール受講の様子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3月13日19人参加で教室の開催 ・バランスボールで姿勢の状態が把握でき、体幹のバランスの大切が取得できることが出来た。 ・1回だけではバランスボールの体験は出来ても、体に習得させることは困難で数回の教室が必要である。 ・地域の人々が日頃交流センターに出向いて来れなかった皆さんも、交流センターに来て頂きセンターの良さが分かって頂けた。
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	
 <p>教室終了後集合写真</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今回は初回でバランスボールの良さを習得して頂いた。取得には教室の回数増やす必要がある。

效範連区地域力向上委員会

グループ名 (ご近所交流サロングループ)

(1) 事業の名称	高齢者の居場所づくり事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。) 別添参照のこと	
(3) 事業の成果 各グループから以下のような報告がされています。 コロナが続いて閉じこもりがちでしたが、盆踊りや卓球など体を動かすことができ、参加者から喜んでもらえた。 参加者同士が仲良くなり、個人的な行き来もできるようになった。 コロナ禍ではあったものの、ほぼ毎月続けて開催することができた。 卓球やポッチャなど気軽に楽しめるスポーツを取り入れたことにより、普段なかなか体を動かす機会がない方も無理なく参加することができた。 今年度から毎回最後に童謡や唱歌を中心とした歌を一曲歌うことにしたが、みんなで声を合わせることの嬉しさ、楽しさを実感され、盛り上がっていた。 誘い合って参加される様子や欠席の場合の連絡などから楽しく積極的に参加されている雰囲気を感じる。 コロナ禍ではあっても変わりなく集まっていたことが良かった。今後も続けていきたいと思う。	
(4) 事業の実施における問題点や課題 各グループから以下のような報告がされています。 男性の参加者が少ない。 高齢化が進み、ディサービスに行かれたり、施設に入所されたり入院されたりと参加者がだんだんと減少していく。 たくさんの方に来てもらいたいものの、場所(集会所)が狭いのが問題。 コロナ禍で人数制限していたが、コロナ明け後に一人でも多くの方に参加してもらうにはどうしたら良いかが課題となっている。 コロナ以前は「おこしものづくり」など調理もできたが、今はなかなか難しい。 事前準備、事後処理などのスタッフの確保が難しい。 畳敷きから椅子、テーブルに改装したものの、建物(集会所)がバリアフリーとなっていないため、足腰が不自由な方の参加が難しい。 新しい参加者を増やすことをみんなで考えて進めたい。	

グループ名 (防 災 グ ル ー プ)

(1) 事業の名称		地域防災力向上事業		
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)				
月	日	参加者数	開催場所	実施内容
4月～10月			自治会事務局	前年度、各町内会が選定した組集合場所の位置図をもとに「防災助け合いマップ」を自主作成し、全戸へ配布した。
11	20	2,800世帯	各世帯・組・町内会	大規模地震を想定し、各世帯において自らと家族の命を守る訓練を実施した。 また、防災助け合いマップをもとに「組集合場所」への集合訓練を実施するとともに、安否確認訓練として各世帯が玄関付近に掲出した「安否札」の掲出状況を各組・町内会ごとに集約した。
		120名	効範・東山小学校体育館	消火器による初期消火訓練及び新型コロナウイルス対策を踏まえた避難所の開設運営訓練等を実施した。
				
		初期消火訓練		避難所設営訓練
(3) 事業の成果				
<p>① 大規模地震を想定して組集合場所への集合訓練、安否確認訓練、初期消火訓練及び避難所の開設運営訓練を実施することにより、住民の防災意識の高揚と併せて地域防災力の向上を図ることができました。 なお、訓練用消火器充てん資機材を整備したことで、消防本部における訓練用消火器の貸し出し本数が制限される状況下においても、訓練参加者全員が消火器による初期消火訓練を行うことができました。</p> <p>② 今年度作成した防災助け合いマップを活用して「組集合場所」への集合訓練を行うことにより、地域防災力の要である隣近所の皆さんの助け合いやつながりの大切さを改めて認識することができました。</p>				
(4) 事業の実施における問題点や課題				
<p>① 新型コロナウイルス対策として小学校体育館（避難所）で展開する防災訓練の参加者数を絞ってきましたが、次年度から訓練参加者数を増加させていく必要があるとともに、参加者数の増加に対応できる訓練項目や実施体制を検討・構築していく必要があります。</p> <p>③ 今年度作成した「防災助け合いマップ」については、住宅の新築や取り壊しをはじめとする地図情報の改変と併せて組集合場所を見直すなど定期的な修正（再配布）が必要となります。</p>				

- ・開催内容が分かるチラシや案内文、写真があれば合わせて提出して下さい。
- ・参加者数は世話人(スタッフ)を含めた数を記載して下さい。

グループ名 (環境グループ)

(1) 事業の名称		効範連区環境整備活動		
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)				
月	日	参加者数	開催場所	実施内容
4	9	4	かもが池	かもが池公園除草作業
5	14	3	かもが池	かもが池公園除草作業
	21	150	瀬戸川河川敷	オオキンケイギク駆除
6	11	5	かもが池	かもが池公園除草作業
7	16	3	かもが池	かもが池公園除草作業
8	13	3	かもが池	かもが池公園除草作業
9	10	4	かもが池	かもが池公園除草作業
10	8	3	かもが池	かもが池公園除草作業
	30	80	東山町2丁目ちびっこ広場	アニマル除草お別れ会
11	12	4	となりの森	間伐作業
	27	200	連区内クリーン作戦	連区内清掃活動
12	10	3	となりの森	間伐作業
1	14	3	となりの森	間伐作業
2	18	3	となりの森	間伐作業
3	11	4		
(3) 事業の成果				
<ul style="list-style-type: none"> ・かもが池公園の見晴台の下をしっかりと間伐し小学校がよく見えるようにしました ・東山小学校4年生にかもが池公園・となりの森の手入れの様子を話しました 				
(4) 事業の実施における問題点や課題				
<ul style="list-style-type: none"> ・なかなかメンバーが増えません 				

・開催内容が分かるチラシや案内文、写真があれば合わせて提出して下さい。

・参加者数は世話人(スタッフ)を含めた数を記載して下さい。

グループ名 (事務局)

(1) 事業の名称		地域力向上活動事務局費		
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)				
月	日	参加者数	開催場所	実施内容
4	27	36	效範公民館	4年度の運用について説明及び助成金配分 講話「サロンから見える地域のつながりの必要性」社会福祉協議会職員
2	1	36	效範公民館	川西町交流サロンによる活動報告(米林氏) 講話「效範連区の侵入盗の現状と対策」瀬戸警察署生活安全課荒木氏
(3) 事業の成果				
各グループとも徐々にではあるが活動が活発化してきており、コロナ禍のなかとしては全体として予想以上の成果が得られたと思われる。				
(4) 事業の実施における問題点や課題				
<p>コロナも収束に向かいつつあるなか、いかにして参加者を増加させ、持続的な活動を展開させていくかが課題となっている。</p> <p>補助金について、補助金の対象となる活動費用のうち、食糧調達費について年間の上限額が30,000円とされているが、活動の回数や参加者の数が多いグループと少ないグループともに30,000円とすることは不公平感があり、何らかの対応を考慮してほしい。現状ではオーバー分は参加者の負担金、町内会からの補てん、連区自治会からの助成金により対応しており、活動が活発なグループほど不利益となる状況となっている。。</p>				

- ・開催内容が分かるチラシや案内文、写真があれば合わせて提出して下さい。
- ・参加者数は世話人(スタッフ)を含めた数を記載して下さい。

原山台地域力向上委員会

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (にっこりカフェ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

原山台地域力向上委員会 にっこりカフェ

(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)

原山台地区社協が中心に、寿会、保健推進員のみなさんに協力いただき、毎月2回原山台集会所で開催していました。コーヒーや抹茶、お菓子を提供し、高齢のみなさんの語らいの場として、また幼稚園・保育園の園児の歌や遊戯、ボランティアの演奏と、ご利用のみなさんに大変喜んでいただいております。

しかし、今年度も高齢者へのコロナ感染拡大を危惧し、開催の自粛を余儀なくされました。

(3) 事業の成果

にっこりカフェ再開を望む声は多くあり、スタッフで今後の対応を検討していました。そうした意味では、今年度は関係者やスタッフの意志疎通が図られ、準備に向けた話し合いの機会がもてました。

(4) 事業の実施における問題点や課題

にっこりカフェは、高齢者の憩いの場であり地域での交流の機会です。規模は大きくなくても定期的に少しずつ継続していくことが肝心かと思えます。

事業実績調査書

グループ名 (あいさつ運動)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 あいさつ運動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	



「明るい原山台」を目標に、地域力向上委員会、民生委員、自治会、PTA、寿会のみなさんの協力で、「のぼり旗」の標語募集や製作・設置、原山小学校・光陵中学校の始業式、終業式などを中心に小中学校の校門付近での「あいさつ運動・見守り活動」(7回)や「美化運動」(2回)などを実施しました。

例年どおり、原山小学校の先生方と相談し、児童のみなさんに標語をお願いし、優秀2作を選定し、のぼり旗を製作し設置しました。

「あいさつは されるとうれしい えがお咲く」

「あいさつは みんなをつなぐ 合言葉」

標語を作っていただいたお礼と共に「花いっぱい運動の一環として小学校正門脇の花壇にパンジーやチューリップを植えました(5回)。

また、少年センターのみなさんと街頭指導を夏休みに9日間、春休みに3日間実施し、子どもの健全な生活状況を確認しました。



(3) 事業の成果

標語の「のぼり旗」は地区住民に好評で、あいさつや子どもの見守りに役立っています。また、花壇の花植えで校門付近がきれいになり、子どもたちが環境美化に関心を示していました。

(4) 事業の実施における問題点や課題

既成の事業は、少年センターと協働しており効果を発揮していますが、独自企画にボランティアの確保が困難です。

また、今後菱野団地内の小学校の統廃合に伴い、事業の可否や独自企画の適否などの検討が必要です。

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (お助けたい)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

原山台地域力向上委員会 お助けたい

(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)

「原山台お助けたい」も7年目を迎え、住民のみなさんにも認知され依頼仕事も順調に増えてきました。今年度の活動は、下記のとおりです。

- ・依頼件数 21件
- ・実施件数 5件
- ・繰越件数 16件

切れた電球の交換、レールから外れた網戸を戻せない、蛇口にホースを取り付けてほしい、エアコンのカバーがはまらなくなった等、緊急を要する案件でかつ少人数でできそうな作業に絞り実施してきました。大勢のボランティアをお願いして実施する庭仕事は、コロナ禍で人数を集めることを回避し、実施をお待たせしています。

(3) 事業の成果

この活動は、高齢者宅には大変好評を頂いています。しかし、コロナ感染が拡大し活動の自粛が続けざるを得ない状況で、非常に残念な思いです。今年度はできる範囲で仕事を実施してきました。



(4) 事業の実施における問題点や課題

地域の高齢化は年々進み、お困りごとが増える中で「お助けたい」ボランティアのみなさんも高齢化が避けられず活動できる人が減っています。「お助けたい」自身の世代交代が急がれます。

事業実績調査書

グループ名 (広報誌)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

<p>(1) 事業の名称</p>	<p>原山台地域力向上委員会 広報誌</p>
<p>(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)</p>	
<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;">   </div> <div style="flex: 2; padding-left: 10px;"> <p>「はらやまだい通信」を通じ地域力向上委員会の活動を広く住民のみなさんにお知らせするとともに、共助である地域力へのご理解を深め、各事業への参加と理解を促しました。発行実績は、下記のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全戸配布(約2,000部) ・4回発行(令和4年5月号、8月号、令和5年1月号、3月号) <p>また、令和4年10月から地域力向上委員会のホームページを本格稼働させました。この際、ホームページの管理運用規程を定めるとともに独自ドメイン(http://harayamadai-seto.com)を取得し、適正な管理運用に努めています。</p> </div> </div>	
<p>(3) 事業の成果</p>	
<p>「はらやまだい通信」は、地域住民に好評で地域情報の発信に役立っています。</p> <p>また、地域力向上委員会のホームページを本格稼働させたことで、即時かつ多言語を含めた幅広い情報発信ができるようになりました。</p>	
<p>(4) 事業の実施における問題点や課題</p>	
<p>広報に携わるスタッフは限られており、特定の人への負担が増えています。「はらやまだい通信」の取材や編集作業もままならないことから、不定期の発行となっています。</p> <p>一方、地域力向上委員会のホームページは、現在マルチ文化交流部会と協働で更新作業を行っており、こちらも作業スタッフの不足が課題となっています。</p>	

事業実績調書

グループ名（ 事務局 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 事務局
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<p>毎月第4水曜日に「原山台地域力向上推進会議」をWeb(ZOOM)会議と集会所参加の併用で開催してきました(8月は休会、11月はコロナ禍、1月は寒波で中止)。また、報告書の作成や会議案内文書・チラシ作成、活動拠点である原山台集会所の整備などを行ってきました。</p> <p>例年企画してきました「視察研修会」は、今年度もコロナ感染防止の観点から中止しました。</p>	
(3) 事業の成果	
<p>原山台地域力向上委員会は、関係団体と住民有志の部会で構成されています。毎月の推進会議には、各団体の代表者と各部長が参加しており、参加者が増えています。また、会議での情報交換や議論等を通じて地域の課題の把握や対応が図られました。</p> <p>特に、連合自治会とは防災や交流などの面で連携しながら事業や活動に取り組むことができました。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>地域力向上委員会は、関係団体と住民有志の部会で構成されており、自治会組織に比べまだ住民の認知度が高くはありません。また、市の補助団体として地域課題に取り組む活動をしており、住民への十分な周知や情報公開は不可欠と思われます。</p> <p>原山台では、住民の高齢化などにより自治会の加入率が減っており役員や地域活動のメンバーが固定化しています。これは地域力向上委員会も同様で、今後どのように地域活動への理解と協力を求め、人材を発掘していくのが課題です。</p>	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（自ら考え備える防災・防犯）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称

原山台地域力向上委員会 自ら考え備える防災・防犯

(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）

原山台総ぐるみ避難訓練実施



今年度もコロナ禍で独自の活動は実施できませんでした。ただし、原山台連合自治会と協働で「地域防災訓練」を実施しました。

- ・ 8月6日 夜間「安否確認札」掲示訓練

- ・ 11月21日 市総合防災訓練への参加

また、年末防火・防犯パトロールへの参加協力をしました。

- ・ 12月26日 4班に分かれ地域内をパトロール

(3) 事業の成果

「地域防災訓練」の実施に当っては、原山台連合自治会と内容や方法等を協議しました。これにより、初めて独自の夜間防災訓練を実施することができました。また、実施後に反省点を踏まえて課題を共有することができました。

恒例の年末防火・防犯パトロールを実施でき、多くの自治会や地域力向上委員会のメンバーが参加しました。住民への防火・防犯意識を啓発することができました。

(4) 事業の実施における問題点や課題

近い将来に発生が予想されている「東南海沖地震」に代表される大規模災害に向けた防災対策はこの地区でも喫緊の課題であり、連合自治会と地域力向上委員会の役割分担

や協働体制を早急に確立させなければなりません。

また、防災訓練や夜間パトロール等は自治会と協働して実施していますが、訓練内容がマンネリ化しないようにしないといけません。防災ボランティアなどの人材確保なども課題です。

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（原山台50thプロジェクト）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称

原山台地域力向上委員会 原山台50thプロジェクト

(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）

今年度もコロナ禍で、住民のみなさんに呼び掛けるイベントはできませんでした。しかし、みんなの会とともに菱野団地中心部の中央広場の整備に伴い記念行事の企画を検討しました。

(3) 事業の成果

コロナ禍で「原山台50周年記念イベント」の機会を逃しましたが、菱野団地内の八幡台や萩山台、菱野台との協働企画に発展させられる足がかりを得ました。

(4) 事業の実施における問題点や課題

コロナ感染拡大の終息を待たないとイベント開催が困難ではありますが、菱野団地中


央広場の再整備後に原山台あげての記念碑作りに目途を付けたいと思います。

また、菱野団地全体での協働が重要であり市の都市計画と歩調を合わせ実現したいです。ただし、本部会は次年度の部会再編で存続がむずかしい状況です。

事業実績調書

グループ名（ 原山台の未来を考える ）


事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 原山台の未来を考える（原山台未来塾）
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<p>本部会では、連合自治会と連携して各自治会役員の高齢化や2丁目県営住宅の建替え、新集会所の建設、真貴幼稚園の移転等、地域の変化や課題に対応しています。コロナ禍により思うような活動は制限されましたが、下記の活動を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧真貴幼稚園のお別れ会の開催 12月4日(日) 約1,000人のOB・OGとその家族が来園されました。 ・令和4年11月に発足した「原山小学校跡地活用協議会」に参画しました。 	
(3) 事業の成果	
<p>真貴幼稚園の移転をきっかけに旧園舎のお別れ会を実施し、多くの関係者が来園しました。</p> <p>地域のできごとに関する情報の受発信の重要性や関心の高さが認識されました。</p> <p>また、2丁目県営住宅の建替えや新集会所の建設など、新たな施設整備に対する住民の共通認識を確認することができました。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>原山台の各自治会は、住民の高齢化による役員の手不足が共通の課題です。単独の自治会では問題が解決できず、利害の絡まない地域力向上委員会の果たした役割は大きいと思います。本部会では、その役割をどう発揮するかが課題です。</p> <p>また、原山小学校の廃校に伴う学校と地域の関係や跡地活用なども今後の課題です。ただし、本部会は次年度の部会再編に伴い存続がむずかしい状況です。</p>	

事業実績調書

グループ名 (マルチ文化交流)


事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 マルチ文化交流
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>本部会の立ち上げから3年がたち、今年度はこれまでとは多少異なる活動結果になりました。1年間の活動は下記のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月第1土曜日10時に定例会を開催しました(12月を除く)。部員が2名増えました。 ・ペルー人(3人)、ブラジル人のインタビューを実施し「はらやまだい通信」に記事を掲載しました(3回)。 ・広報部と連携して地域力向上委員会のホームページを本格稼働させ多言語化による情報発信をしました。 ・ボランティア団体代表と市国際センター職員を招き学習会を実施しました(2回)。 ・愛知県立大等が主催する多文化共生セミナーで本部会の活動を報告しました。
(3) 事業の成果	
<p>外国ルーツの住民との交流イベントが実施できない中、従来どおり部員がインタビューをしたり、自治会関係の情報をチラシで多言語化するなどし多文化共生に資することができました。</p> <p>また、学習会やセミナーなどを通じて関係団体・者と意見交換ができ本部会の活動内容の周知を図るとともに課題の共有が図られました。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>コロナ感染が終息次第、交流イベントにより外国ルーツの住民と日本人住民のコミュニケーションを図りたいと思います。それをきっかけに、課題や問題点を把握し新たな対応を検討したいと思います。</p> <p>一方、本部会でもスタッフは十分とは言えず、日ごろの活動に関わってくれる若い人材(高校生、大学生含む)の発掘も急がれるところです。</p>	

事業実績調書

グループ名 (憩いの場づくり)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 憩いの場づくり
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	<p>令和3年1月から開設した「将棋と囲碁のにっこりハウス(毎週火曜日、48回のうち5回は子ども将棋教室)」と「子どもとママとじいじとばあばのにっこりハウス」(毎週水曜日、48回)を引き続き実施しました。</p> <p>また、「いつまでも元気で原山台で暮らした〜い」をスローガンに、令和4年6月から「ラジオ体操」(月〜土曜、224回)を始めました。</p> <p>さらに、今年度最後の3月から「健康マージャンのにっこりハウス」(毎週火曜日、2回)が始まりました。</p>
(3) 事業の成果	
<p>各にっこりハウスは、原山台集会所で行っており定着しています。また、ラジオ体操は自分のペースで自由に参加できるので少しずつ参加者が増えています。本部会では、地域コミュニティの根幹となる住民同士の交流や活動に大いに貢献していると思います。</p> <p>また、参加者の中には若い子育て世代の住民もあり、高齢者とともに地域活動に参加するきっかけを作っている効果があります。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>本部会の活動範囲は広がっており、次年度はラジオ体操を新たな部会として独立させることを検討しています。また、参加者やスタッフが固定化する傾向にあり、いかに男性高齢者を巻き込むかも課題となっています。</p> <p>さらに、育児や健康などの相談が気軽にできる専門家も含めた体制の整備が求められます。</p>	

掛川地域力向上委員会

事業実績調書

グループ名 (事務局)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	事務局運営事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<p>▶会議等の開催</p> <p>総務会(7回)、役員会(3回)の開催をした</p> <p>グループ会議、「かけがわっこひろば」の運営にかかる各種会議を随時開催した</p> <p>運営委員会1回(下半田川町民会館ホール)</p> <p>お助け隊の活動内容についての見直し検討</p> <p>西陵地域交流センターとの交流事業(4/30里山体験、11/26史跡探訪)</p> <p>市民活動団体と地域向上組織との協働のための交流会に出席～4名</p>	
(3) 事業の成果	
<p>▶総務会、役員会を開催することで、地域力向上委員会の各種事業を協議することができた</p> <p>▶グループ会議や「かけがわっこひろば」の運営にかかる打ち合わせができた</p> <p>西陵地域交流センターとの交流を通じていろんな分野での活動を検討することとなった。</p> <p>市民活動団体との交流会で具体的な活動について知識を得ることができた。</p>	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<p>▶コロナ禍で会議、行事が中止となった</p> <p>令和4年度 掛川地域力向上委員会総会</p> <p>運営委員懇親会</p>	

事業実績調書

グループ名 (広報)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	広報事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 広報誌「やまびこ」50号から55号までの6回、及び号外6回を発行した ▶ 会員の声、地域のミニ情報・自然情報なども必要に応じて取り上げた ▶ 視覚を訴える広報誌を意識して画像を多く取り入れるとともに号外以外はカラー印刷とした ▶ コミュニティグループと協働で「掛川の自然」について勉強会を行った ▶ HP「瀬戸発！まるっと地域力」に広報誌「やまびこ」などを投稿した ▶ コミュニティグループと協働で「掛川の自然」について勉強会を行った 	
(3) 事業の成果	
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 広報誌「やまびこ」を発行しお知らせと広報啓発活動ができた ▶ 掛川の自然をテーマにした本づくり (コミュニティとのグループ共同事業) で合同会議の開催し、本の作成準備ができた 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 事業の実施を事前にお知らせをしたいが、現在「広報誌」は隔月発行のため結果として載せている ▶ 印刷会社に、出来上がりまで10日間かかるため至急のお知らせができない 	

事業実績調書

グループ名（子育て支援）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	子育て支援事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<ul style="list-style-type: none"> ▶児童の登下校の見守り（地域の見守ボランティアおよそ30名） ▶学校サポーターによる環境整備、学習田のサポート ▶かけがわっこひろば運営のサポートを保護者と連携して活動した ▶ステーション回収（5、8、11、2月の各初旬） ▶学習田サポート（5/18代掻き（ドロリンピック、5/26田植え、10/13稲刈り、10/27脱穀） ▶小学校周辺の草刈り5/29 ▶里山体験（ジャガイモ植え付けと収穫、サツマイモ植え付けと収穫、焼き芋）延べ130名参加 ▶親子環境整備作業8/21 	
(3) 事業の成果	
<ul style="list-style-type: none"> ▶児童の登下校時の安全に留意し毎日見守りを行った ▶環境整備、学習田サポート、各種行事への参加など、地域の方々と学校・保護者が連携し、活動した ▶里山体験で、掛川の自然を身近に感じて貴重な体験ができた。 ▶地域の人とのかかわりや子供同士の触れ合いができた 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策により、品野台地域力・品野台小学校との共同事業である芸術鑑賞会の参加は中止となった ▶来年度も掛川の自然を体験できる活動を続けていきたい。 	

事業実績調書

グループ名 (高齢者支援)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	高齢者支援事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<ul style="list-style-type: none"> ・花壇・庭の除草 (定光寺町9/11) ・日用品買い物代行 (下半田川町 4/9, 8/21) ・側溝掃除 (下半田川町5/4) 	
(3) 事業の成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・独居高齢者の声掛け見守りができた、 ・独居高齢者の買い物代行ができた ・高齢者宅花壇と庭の草取りができた 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
Empty space for problem points and issues	

事業実績調書

グループ名（環境美化）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	環境美化事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
<ul style="list-style-type: none"> ▶掛川地域内7か所の花壇に年2回花苗を植えた <ul style="list-style-type: none"> 花苗 6月 ベゴニア 定光寺町 500株、下半田川町 300株 花苗12月 ビオラ 定光寺町 500株、下半田川町 300株 ▶環境整備作業として掛川地区のごみ拾い作業を行った <ul style="list-style-type: none"> 6/11 1/13 ▶定光寺直入橋周辺の草刈り作業 <ul style="list-style-type: none"> 7/16 草刈り作 	
(3) 事業の成果	
<ul style="list-style-type: none"> ▶潤いある環境作りができた ▶コロナ禍でも屋外行事のため参加者同士の親睦場所になった ▶植栽を通して花に興味を持っていただける方も見えた 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ul style="list-style-type: none"> ▶夏花「ベゴニア」が一か所イノシシ被害にあい残念なところもあったため対策を考える 	

事業実績調書

グループ名 (コミュニティ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	コミュニティ
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
<ul style="list-style-type: none"> ▶西陵地域との交流を2回実施 (4/30, 11/26) ▶「掛川の自然」 (仮称) の冊子づくりでの勉強会を開催 (広報との協働) 5/11, 6/12, 7/10 ▶広報グループとの合同会議を開催 (8/23) ▶各所史跡見学とウォーキングを掛川公民館と協働で行った。 第1回11/6 「中馬街道」を歩く、第2回 12/3 「愛岐トンネル群」を歩く ▶学校および両町の各種団体行事への参加とその運営=協力した。 	
(3) 事業の成果	
<ul style="list-style-type: none"> ▶西陵地域と今後の交流についてさらに継続して協議することとなった。 ▶3回の勉強会 (それぞれ15~20名参加) 多種多様な生き物を知る冊子発刊後は、これを使用して公民館との協働ウォーキングを予定 ▶「中馬街道」は山中の急坂、古人の暮らしを体感できた貴重なコースだった ▶「愛岐トンネル群」は自然の美しさ豊かさを味わさ参加者が皆大満足 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
<ul style="list-style-type: none"> ▶コロナ禍で筍まつり (4/26) を中止した ▶仕事を持った若い人の活動参加がなかなか難しく魅力ある活動の発掘が課題 ▶固定化した活動に柔軟性を持たせることができるか? 人材に限られているだけに難しさを感じる 	

